



# 進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和6年1月17日 第9号

本号では、高等部2年生進路保護者説明会と高等部1・2年生の進路講話についてお知らせします。

## 1. 高等部2年生進路保護者説明会

高等部2年生保護者対象の保護者説明会を、2学期末懇談会と同じ日程で、それぞれの懇談時間に合わせやすいように3日間とも12時40分開始と15時開始の2回ずつ実施しました。内容は、「高等部卒業後の主な進路先」「過去5年間の進路状況」「高等部3年生の実習について」「福祉サービス事業所の進路の進め方」「職業能力開発校の進路の進め方」「就職の進路の進め方」で、最後に質疑応答の時間があり様々な質問が出ました。特に質問が多かったのが、就労継続支援B型アセスメント実習に関するものでした。卒業後すぐに就労継続支援B型を利用するためには、他のサービスと異なり特別な手続きが必要になるということで、具体的にどうすれば良いのかなど不安の声が多く出ました。過去5年間でみても、卒業生で1番進路先として多いのが就労継続支援B型ということもあり、保護者の関心が強いということを感じます。高等部2年生の3学期には、3年生で参加する現場実習先を決めないといけないということもあり、悩んでおられる保護者がたくさんおられました。進路に対する質問などございましたら、担任を通じて進路指導部までお知らせいただければと思います。師走の大変お忙しい時期だったと思いますが、ご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

## 2. 卒業生進路講話

### 高等部1・2年生

12月13日(水)午前中に、1年生職業デザインコースの進路学習として卒業生の進路講話を実施しました。講師は平成29年度卒業生1名、平成30年度卒業生1名の合計2名に来てもらいました。2名は同じ会社で働いている先輩後輩でもあり、勤務先企業の職員も1名見学に来られました。最初は表情が硬かった生徒たちも、途中の休憩時間になると積極的に卒業生に話しかける姿が見られ、すぐに打ち解けることができたようでした。

同じ日の午後に2年生職業デザインコースの進路学習として、1年生同様に卒業生の進路講話を実施しました。午前中とは異なる卒業生2名で、こちらも同じ会社で働く先輩後輩に来てもらいました。2年生は昨年度の進路講話に続き、2回目となることもあり落ち着いた様子で熱心に聞く様子が見られました。

それぞれ生徒から質問がたくさんでましたので、その一部をご紹介します。

Q. 仕事を始めてどれぐらいで慣れましたか。

A. 3ヶ月から4ヶ月ぐらいかかりました。

Q. 仕事でミスをしたときに、どうやって気持ちを切り替えていますか。

A. マニュアルを見直し、次に同じ間違いをしないように準備をして切り替えています。

Q. 初めての給料は何に使いましたか。

A. 家族と食事をしてご馳走しました。先輩と旅行に行く費用に使いました。

Q. 夜更かししてしまうことはありますか。

A. 休みの日の前の日だけにしています。

